**149.** 鈴木兵二 (1941 [昭 16]): 湿原の生物学的研究 (4) 八甲田山の水蘚類について. 生態研, **7** (1), 8—18.

新湯湿原: 荒川畔の落葉濶葉樹群叢中にある温泉群から湧泉が集まって小川をなし, 下方で浅い小沼をなす。その南縁樹陰にヒメミズゴケ, オオミズゴケが狭い帯状群落をなす (温度などの記載なし)。地獄沼温泉: 湿原の東北隅にある湧泉か小池をつくる付近にみごとな水蘚被発達, 池辺の多湿な部分にヤリホゴケ, それに接してサンカクミズゴケ, ウロコミズゴケなどそれぞれの単独または混合の水蘚被が見られる。またこれより南方に少し離れて小さい酸性湧泉の付近にサンカクミズゴケが多い (温度等記載なし)。

[註] 岡田要之助 (No. 39 [1939]) によると, 新湯の下手荒川右岸に酸性の湧泉 (40—41°, 約 pH=2.4) があり, これに新湯湿原が関係があるかと考えられるので, 一応編入した。

---

正誤 (日本産温泉植物に関する文献 1—2)

**Errata** for "A bibliography of the thermal flora of Japan 1—2"

| ページ (Page) | 行 (Line) | 誤 (For) | 正 (Read) |
|---|---|---|---|
| (1); 37 (3): 89-94 | | | |
| 90 | 7 | Rein, I. | Rein, J. |
| 〃 | 〃 | Vorkommon | Vorkommen |
| 〃 | 18 | *küehniana* | *kühniana* |
| 〃 | 30, 34 | P.I. Charen | P.J. Charen |
| 91 | 1 | 温泉 | 泉温 |
| 92 | 2 | mikroorganien | Mikroorganismen |
| 〃 | 〃 | Tehrmen | Thermen |
| 〃 | 17 | 66 種 | 62 種 |
| 94 | 9 | 96 種 | 66 種 |
| 〃 | 32 | *Haplogia* | *Haplozia* |
| (2); 37 (4): 119-124 | | | |
| 119 | 1 | 温泉廃 | 温泉産 |
| 120 | 10 | 緑色細菌, 緑色細菌, | 緑色細菌, 紅色細菌, |
| 〃 | 25 | 礎谷 | 磯谷 |
| 〃 | 〃 | 紫立 | 柴立 |
| 〃 | 32 | 泉温 | 温泉 |
| 〃 | 34 | 1 変種 | 1 変種, 緑藻類 18 種, |
| 〃 | 〃 | 278 種 | 277 種 |
| 122 | 9 | 表泉 | 温泉 |
| 〃 | 14 | 39 種 | 37 種 |
| 〃 | 15 | 53 変種 | 34 変種 |
| 〃 | 21 | *brauii* | *braunii* |
| 123 | 23 | 藻類物. | 藻類. |
| 〃 | 29 | 字奈月 | 宇奈月 |
| 124 | 12 | 礎部 | 磯部 |
| 〃 | 20 | Duellen. | Quellen. |
| 〃 | 32 | 平湧 | 平湯 |

---

□ 生物学御研究所編: **那須の植物**, 384 頁 (昭 37. 4 月三省堂発行 ¥750). Biological Laboratory Imperial Household ed., Flora Nasuensis (Tokyo, 1962) 384 p. with foreword by His Majesty Emperor Hirohito, frontpiece, 1 portrait, 65 photographs and a vegetation map. 陛下の序文, 総説 (1—10 頁), 目録 (11—327 頁), 入江相政氏の陛下と植物 (333—351 頁), 索引よりなる。本書は陛下が昭和 23, 24 年頃から調査, 採集された那須地方 (西那須地方を除く) の植物の目録を主体としている。目録は和名, 学名, 産地の他に花や果実, その他についての観察が書かれてあって興味深い。毎夏を那須にすごされる陛下の植物への学究心と愛情のあらわれは加えられた一葉の御肖像からも拝察できる。皇后陛下の写生されたサワギキヨウを口絵に植物の色彩写真 9 図をふくめて写真 65 図あり, 美しい那須の自然をしのばせる。くわしい分布図が最後を飾っている。 (木村陽二郎)